

◎ 2020年度 学校関係者評価 集計結果概要

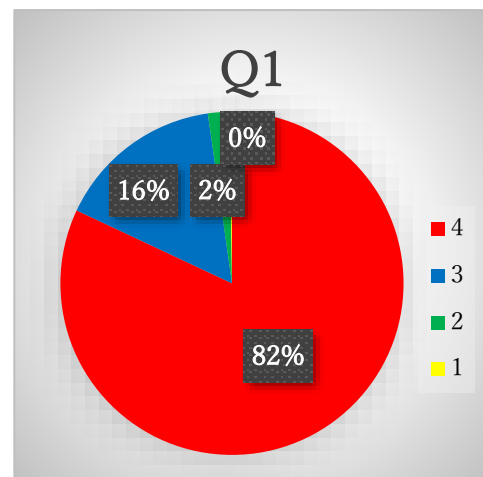
回答選択肢：4＝そう思う 3＝ややそう思う 2＝あまりそう思わない 1＝そう思わない

アンケートは無記名でグーグルフォームを利用して行い、1年143名/238名（回収率60.1%）、2年153名/231名（回収率66.2%）、3年148名/236名（回収率62.7%）、計444名/705名（回収率63.0%）の回答があった。表はそれぞれの数値を割合（%）で示したものである。

【質問1】 ご子息を普通部に入学させて良かったと思いますか。

回答 4と3の合計：97.8%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	81.8	14.7	2.8	0.7	96.5
2年生	81.0	17.6	1.3	0.0	98.6
3年生	83.1	14.9	2.0	0.2	98.0
全体平均	82.0	15.8	2.0	0.2	97.8

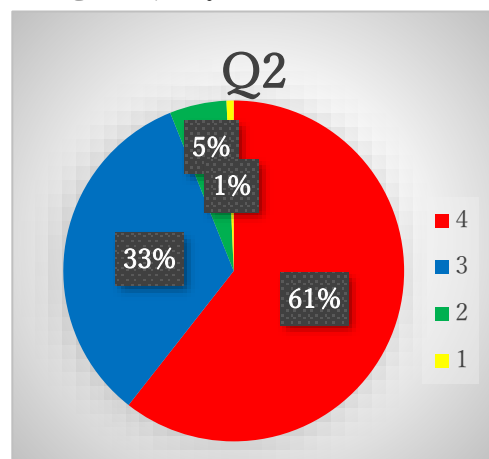


3年生では評価4が昨年、今年で（80.5%→83.1%）で上昇しました。普通部のよさが時間を経て浸透していることがわかります。一方、2年生では評価4が昨年、今年（88.5%→81.0%）で下がりました。クラス替えの中、4月から6月まで登校ができず、オンライン中心の授業への移行等、切り替えに少々戸惑いがあったと思われます。保護者会の折に、生徒や保護者からコロナ禍で1学期の出だしの学習のペースがつかみづらかったとのお話などがありました。全体平均の評価（4+3）の97.8%が示すように、総じて本校の教育方針を皆様にご理解いただいと推察されます。

【質問2】 普通部は、生徒の学びを深めることに積極的に取り組んでいると思いますか。

回答 4と3の合計：93.9%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	65.0	30.1	2.8	2.1	95.1
2年生	60.1	33.3	6.5	0.0	93.4
3年生	56.8	36.5	6.8	0.0	93.3
全体平均	60.6	33.3	5.4	0.7	93.9



2、3年生ともに評価4が昨年、今年（2年＝76.1%→60.1%、3年＝64.6%→56.8%）で下げました。コロナ禍によるオンライン中心の授業で学習のペースがままならず、家庭で多くの課題に向き合い、深い学びを実感できなかったことが要因と思われます。対面での授業を通して学びを進めていくことの重要性も再認識させられました。

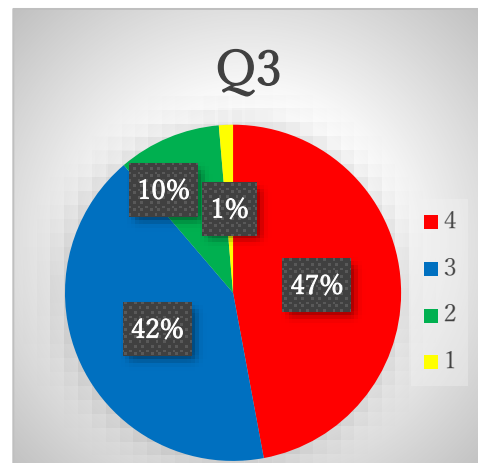
全体平均の評価（4+3）は、93.9%で前年度と同様に90%を超えました。各教員が専門性を活かした指導を施し、単なる知識の伝達にとどまらず、より掘り下げた内容の授業を行っているものと推察され

ます。

【質問3】 普通部では、すべての教育活動において、生徒一人ひとりを大切にす姿勢で指導がされていると思いますか。

回答 4と3の合計：88.8%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	50.3	39.2	9.8	0.7	89.5
2年生	46.4	43.8	8.5	1.3	90.2
3年生	44.6	41.9	11.5	2.0	86.5
全体平均	47.1	41.7	9.9	1.4	88.8

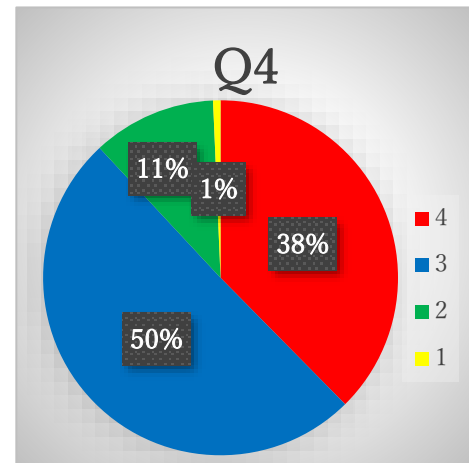


1年生で評価4が他学年より高いのは、少人数の24人学級で個々に丁寧に指導している点にあると思われます。2、3年生の評価4は昨年、今年（2年=60.3%→46.4%、3年=48.2%→44.6%）で下がりました。休校期間に伴うオンライン授業が続き、対面での指導が少なかったことが数値に反映されたと思われます。保護者会も時間を短縮する傾向にあり、さまざまな場面で手厚く指導を受けた感じには至らなかった模様です。1年生では評価（4+3）は89.5%でおおよそ90%ですが、評価4の割合は、昨年、今年（60.3%→50.3%）と低くなっており、今後工夫をしていくことが肝要です。

【質問4】 普通部では、生徒の興味・関心に応じた授業が適切に行われていると思いますか。

回答 4と3の合計：88.1%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	37.1	46.2	15.4	1.4	83.3
2年生	36.6	52.9	10.5	0.0	89.5
3年生	39.2	52.0	8.1	0.7	91.2
全体平均	37.6	50.5	11.3	0.7	88.1



2、3年生ともに評価4は昨年、今年（2年=47.8%→36.6%、3年=43.6%→39.2%）で下げましたが、評価（4+3）は（2年89.5%、3年91.2%）で2年はおおよそ90%、3年は90%を超えています。全体平均は昨年、今年（89.1%→88.1%）でほぼ変わらないとみなすことができます。

1年生の2020年度の結果は評価（4+3）で83.3%を占めますが、前年度よりは下がっています。4月、5月のオンライン授業では、各家庭に取り組みの差が生じ、他の人の取り組みの様子を知ることができなかったことも、全体の評価として少し厳しめになった要因ではないかと推察されます。

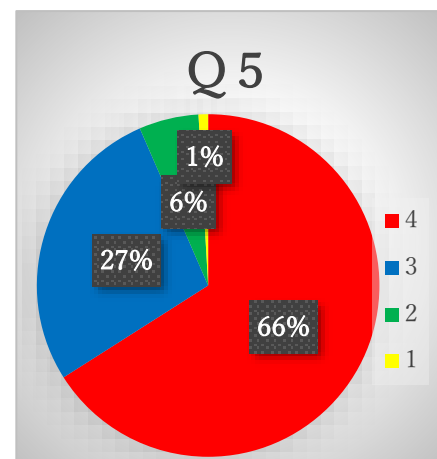
授業の難しさと興味・関心については、そのバランスが難しい面がありますが、普通部の学びに慣れることで、生徒の興味・知的好奇心を引き出していると考えています。授業での専門性の高さをやや懸念する声があること、評価4の割合が各学年30%台と低い点などは、今後看過できない点として工夫が

必要であると思います。

【質問5】普通部では、特色のある学校行事が行われていると思いますか。

回答 4と3の合計：93.5%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	56.6	32.2	10.5	0.7	88.8
2年生	66.7	28.8	2.6	2.0	95.5
3年生	74.3	21.6	4.1	0.0	95.9
全体平均	66.0	27.5	5.6	0.9	93.5

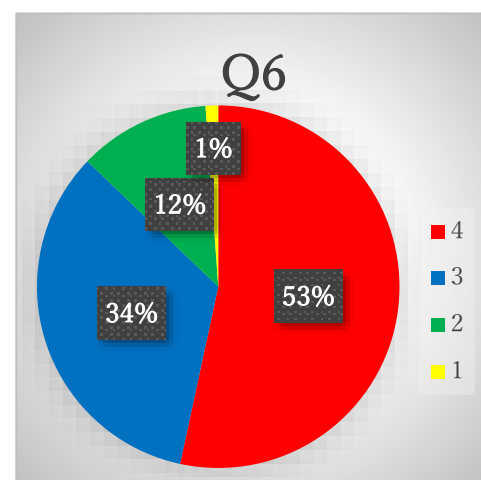


学校説明会で普通部の特徴として多彩な行事が行われていることを紹介していますが、コロナ禍にありながらも労作展（入場は本校生徒と保護者1名のみ）や目路はるか教室は、通常に近い形で行われました。その結果2、3年生の評価（4+3）では昨年、今年（3年96.4→95.9、2年98.1→95.5）で共に95%を超え、特色のある行事として評価いただいています。

1年生では、評価（4+3）で昨年、今年（98.1%→88.8%）と90%を下回りました。生徒や保護者の声として他の様々な行事の中止を残念に思った人が多かったように、入学後の間もない時期にある遠足や早慶戦観戦、林間学校など興味深い行事が中止になってしまったことが影響していると推察されます。

【質問6】普通部では、部会活動は適切な指導の下で行われていると思いますか。 回答 4と3の合計：87.2%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	55.9	32.9	10.5	0.7	88.8
2年生	53.6	34.6	10.5	1.3	88.2
3年生	50.7	33.8	14.2	1.4	84.5
全体平均	53.4	33.8	11.7	1.1	87.2



全体平均の評価（4+3）は87.2%で、昨年比4.8%の上昇となりました。部会は本校のルールに則り、平日週3日以下の活動の中で、それぞれ独自性を活かした取り組みを行っています。生徒の自主性を重んじる部会、専門の先生が指導する部会、学生や社会人コーチを中心に技術指導に力を入れる部会など形態はさまざまです。

コロナ禍における活動で、かなり制約はされてしまいましたが、2学期以降は、感染対策を行い、下校時刻を早めるなど、できるだけ部会活動を実施する方向で進めてまいりました。

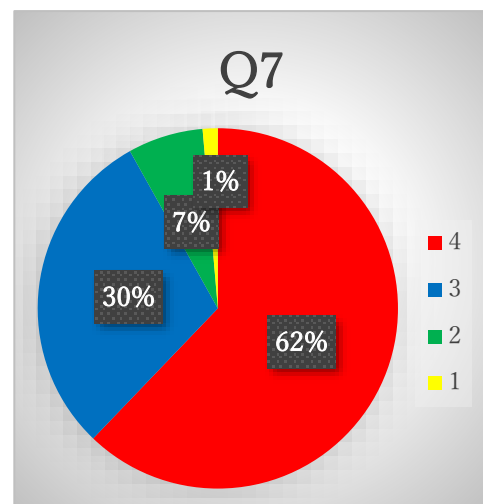
3年生の評価（2+1）では、昨年、今年（22.6%→15.6%）で減少しました。3年次にコロナ禍にありながら可能な範囲で試合など自己表現の機会を設けることができたことも、関連していると思われます。活動時間（長短）に関する考え方は部会ごとにさまざまですが、現況での数値の上向きは、各部会がで

きる範囲でポジティブに活動しようと努めている結果であると推察されます。

【質問7】普通部では、生徒の安全管理が適切に行われていると思いますか。

回答 4と3の合計：91.9%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	67.1	26.6	4.9	1.4	93.7
2年生	58.8	33.3	7.2	0.7	92.1
3年生	60.8	29.1	8.1	2.0	89.9
全体平均	62.2	29.7	6.8	1.4	91.9



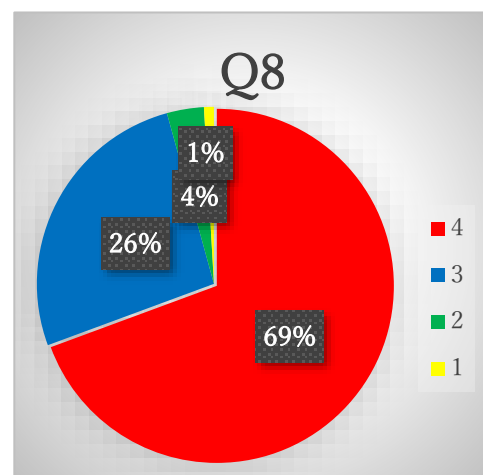
2020年度は評価4で2年生が昨年。今年（68.9%→58.8%）で下げたものの、全体の平均の評価（4+3）では昨年、今年（91.9%→91.9%）と変わらず、各学年でも90%前後を示しました。下校指導や時間差下校等が、評価されたものと思います。

校内での危険個所の点検はもちろん、昼食時に教員が分担して行う巡回、感染防止用の3面ガードを机上に立てて昼食を摂ってもらうなど、安全にはさまざまな工夫を凝らしています。体調不良や怪我などに迅速に対応するため、保健室や保健管理センターと連携し、生徒の安全確保に努めています。

【質問8】普通部は、保護者との面談や相談に適切に応じていると思いますか。

回答 4と3の合計：95.8%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	72.7	25.2	2.1	0.0	97.9
2年生	75.2	20.3	3.9	0.7	95.5
3年生	60.1	33.8	4.1	2.0	93.9
全体平均	69.4	26.4	3.4	0.9	95.8



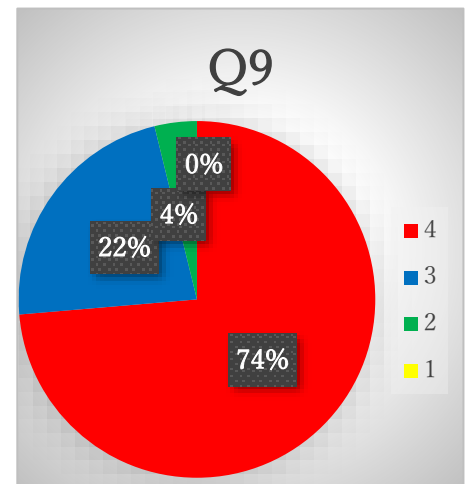
2020年度も前年同様に2、3年生ともに評価（4+3）は高く、95%前後の値を示しました。入学後より休校の続いた1年生では、評価4の昨年、今年（80.4%→72.7%）は前年を下回りましたが、評価（4+3）で97.9%に及びました。コロナ禍での保護者会の形態を変え、学年ごとの時間差や短時間での実施等さまざまな制限がある中、担任は可能な範囲で面談に応じ、個々に手厚く対応している様子がうかがえます。

面談の回数や手厚さに関するお考えはさまざまと思われませんが、保護者会時の面談は、ご子息の様子をご家庭に正確に伝える機会のひとつになっています。

【質問9】普通部からの配布物に目を通していますか。

回答 4と3の合計：96.1%

	4	3	2	1	4と3の合計
1年生	75.5	21.0	3.5	0.0	96.5
2年生	72.5	22.2	5.2	0.0	94.7
3年生	73.0	24.3	2.7	0.0	97.3
全体平均	73.6	22.5	3.8	0.0	96.1



2020年度はコロナでの授業時間の変更通知や様々なお願い事の通知など配布物の量が増えましたが、ここでの数値は保護者の方がご子息の学びを家庭でも熱心に支えて下さっている結果と受け止めています。

(文責 普通部長 荒川 昭)